



平成 24 年 2 月 29 日

各 位

株 式 会 社 ソ ル ク シ ー ズ
代 表 取 締 役 社 長 長 尾 章
(J A S D A Q ・ コ ー ド 番 号 : 4 2 8 4)
問 い 合 わ せ 先 執 行 役 員 秋 山 博 紀
経 営 企 画 室 長
T E L 0 3 - 6 7 2 2 - 5 0 2 0

USDM による要件定義の実践的トレーニング開始のお知らせ

当社の子会社である株式会社エクスマーション（本社：東京都港区 代表取締役社長：長尾 章）は、要件定義の技法である USDM（Universal Specification Describing Manner）のオンサイトトレーニングを 2012 年 3 月 1 日より本格的に展開することを本日発表しましたので、お知らせ致します。

（要旨）

大規模複雑化が進むソフトウェア開発において、要件定義は箇条書きするのが一般的ですが、漏れや矛盾を見つけることが難しく、品質と生産性に悪影響を及ぼしています。USDM は要件を「要求」と「仕様」に分けて正確に定義することで開発の上流で問題を発見・解決することを目的とした技法であり、多くの開発現場で USDM を導入したいという声が多く聞かれるようになりました。そこで、当子会社の㈱エクスマーションでは、実践的な USDM トレーニングコースを開設することになりました。業界屈指のコンサルタントが赴き、直接指導します。

詳細は、別紙の通りです。

以 上



USDM による要件定義の実践的トレーニングを開始 エクスマーシオン

2012 年 2 月

株式会社エクスマーシオン

【主 旨】

組込みシステム開発現場における実践型トータルコンサルティング会社である株式会社エクスマーシオン（本社：東京都港区 代表取締役社長：長尾 章）は、要件定義の技法である USDM (Universal Specification Describing Manner) のオンライントレーニングを 2012 年 3 月 1 日より本格的に行います。

エクスマーシオンでは、上流開発支援を専門とするコンサルタントが、開発現場での指導により得た英知を結集した「USDM 実践トレーニング」を開発し、演習中心の構成により、実践的なスキルの獲得を可能とするトレーニングを提供いたします。

【USDM が必要とされる背景】

大規模複雑化が進むソフトウェア開発において、不具合の 70%は要件定義～詳細設計までの上流で混入し、不具合除去のためにかかるコストは、上流で発見した時に比べ下流（実装～テスト）での発見は最大約 30 倍にもなると言われています。そのため「上流で不具合を混入しない」「上流で不具合を取り除く」ために、最上流に位置づけられる要件定義はこれまでに増して大事な活動と位置付けられています。しかしながら、一般的な「要件定義を箇条書き記述する」というやり方では、モレや矛盾を見つけることが難しく、問題解決に結びつけることはできません。

USDM (Universal Specification Describing Manner) は、株式会社システムクリエイツの清水吉男氏により提案されている派生開発プロセス「XDDP (eXtreme Derivative Development Process)」を支える 2 つの手法の一つ（他に PFD (Process Flow Diagram)）であり、要件を「要求」と「仕様」に分離し、それらを階層化・グループ化することにより、モレや矛盾などの問題を上流で発見し解決することを目的としています。現在、USDM 以外に要件定義の問題を解決するこれと言った技術がないため、USDM を導入したいという開発現場の声は数多く聞かれます。しかし、実践的なノウハウは清水氏の著作や講演でしか得ることができず、その導入や実施が期待通りに進んでいないケースが少なくありません。

当社では、2010 年より XDDP の実践的なスキル獲得を目的とした「XDDP 入門/実践トレーニング」を、2011 年より開発プロジェクトを対象に XDDP の導入を支援する「XDDP スタートダッシュ」を展開してきました。その活動の中でも、USDM にフォーカスしたトレーニングのニーズは多く、USDM の実践的なトレーニングコースをこのたび開設することになりました。

【USDM 実践トレーニングについて】

3 月より開始する「USDM 実践トレーニング」は、USDM の目的や全体像を理解していただくための「理論パート」と実際に手を動かして USDM を作成する「演習パート」で構成されます。

「理論パート」では、USDM の必要性や要求開発の全体像における位置づけ、USDM と UML モデリング等その他手法との関わりなどについて学んでいただきます。

また、「演習パート」では、UML モデリングや構造化分析手法から USDM を作成する具体的な方法や USDM を作成する上でポイントとなる階層化・グループ化など、実践を通して USDM を作成する能力の向上を図るとともに、その効果を体感できるようになっています。

【今後の展開】

USDM は、分野や製品、設計手法や開発プロセスなどに関係なく活用できる汎用的な技術です。また派生開発だけでなく新規開発でも有効性が期待できます。更に、USDM により記述された要件定義を使って、形式手法等により要件を検証することも比較的容易に実現することが可能です。

- トレーニング内容
 - 理論パート
 - ◇ 要求開発における問題
 - ◇ 要求開発の全体像
 - ◇ 要求仕様定義 ～USDM の書き方とポイント ～
 - 演習パート
 - ◇ 演習問題 3 題
 - ※演習問題はいくつかあり、主催者様側のニーズにより、問題を選択します。

- トレーニング開催要項

対象者	要件定義の業務を必要とする開発者
受講条件	ありません
定員	20 名
費用	40 万円 (標準価格)
実施形態	オンサイト
日 数	1 日間

USDM トレーニングに関する

お問い合わせ先

株式会社エクスマーション

担当: 芳村

TEL:03-6722-5067 FAX: 03-6722-5057

info@exmotion.co.jp

この件に関するお問い合わせ先

ソルクシーズグループ

(エクスマーションは(株)ソルクシーズの連結子会社です)

広報担当: 田中

TEL:03-6722-5011 FAX: 03-6722-5021

会社概要

会社名: 株式会社エクスマーション
所在地: 〒108-0014 東京都港区芝 5-33-7
代表者: 代表取締役社長 長尾 章
設 立: 2008 年 9 月 1 日
資本金: 900 万円 (2008 年 12 月現在)
事業内容: 開発プロジェクト支援サービス、
組込みシステムの診断サービス、
人材育成サービス 等